

米下院議長解任（541号）

2023年 10月 石館

米連邦議会下院は10月3日、野党共和党トップのマッカーシー議長の解任動議を与野党の賛成多数で可決した。下院議長の解任動議が可決するのは米国で初めてである。与党・民主党の議員に加え、政府閉鎖を回避した繋ぎ予算を巡る対応を問題視した共和の保守強硬派らが賛成に回った。



マッカーシー議長 解任された後の記者会見で

米国で今まで下院議長が解任されたのは初めてであるが、これはマッカーシー議長が自ら種をまいたともいえる。それは1月の議長選で15回目でやっと当選したが、マッカーシー氏は反

対派を取り込むため譲歩案を提示。1人でも解任動議を採決できるように条件を大幅に緩和したことによる。

マッカーシー氏を巡っては、その指導力に対する共和党内の少数の強硬右派議員の不満が、爆発した。強硬派はこれまで、頑なに歳出削減を要求し、議会での交渉を妨げてきたが、9月30日に繋ぎ予算が可決・成立。短期的法案の可決のために民主党票に頼るといったマッカーシー氏の決断は、強硬右派が下院で反乱を起こすきっかけになると見られていた。

上記のマッカーシー氏の決断に対し共和党のゲーツ下院議員は2日、マッカーシー氏の議長解任動議を提出した。これまで解任動議を出された下院議長はマッカーシー氏で3人目で、可決された初のケースになる。下院議長は大統領の継承順位が副大統領に次ぐ2位の要職である。マッカーシー氏の解任動議を巡る採決は賛成が216、反対が210、欠席が7であった。8人の共和党議員が

造反して賛成した。

共和強硬派の議長解任動議に民主が賛成した
下院の定数435、欠員2



現在の下院の構成は多数派を握る共和が221議席で、民主が212議席。ゲーツ氏を含む20人ほどが所属する共和の保守強硬派“フリーダム・コーカス（自由議連）”は少数派ながら、与野党の拮抗をテコに下院で影響力を行使できる構図にある。

る。

9月30日に成立したつなぎ予算に強硬派が強く求めていた国境の警備強化策は盛り込まれず、民主が賛成に転じたため可決を阻止できなかった。しかし民主が強く推すウクライナへの追加援助も盛り込まれなかった。



米下院議長の「解任」動議が賛成多数で可決 米議会史上初の混乱...

3日夜解任動議が可決されたあとの共和党議員の内輪の会合で、マッカーシー氏は下院議長選に再出馬するつもりはないと語った。しかしゲイツ氏は単に注目を集めようとしていると非難した。

今回の解任劇で民主党の反応はどうであったであろうか。民主党下院院内総務のジェフリースは3日、採決を前に同僚議員に宛てた書簡の中で、マッカーシー氏を救うつもりはないと述べていた。また別の民主党下院議員は“結局のところ、この国は信頼できる議長を必要としている”と述べた。

下院議長の解任から10日以上たっても後任を選出できない異常事態に陥っている。下院で多数派を握る共和党内の内紛が収束めどは立っておらず、中東やウクライナで紛争が続く危機下で権力の空白が続いている。

下院共和党は解任されたマッカーシー氏の公認候補を選ぶ党所属議員による投票で保守強硬派のジョーダン司法委員長を選出した。賛成152票、反対が55票に上った。

下院議長に就任するには議長選で過半数の賛成が必要になる。現在の下院（定数435）の構成は共和は221，民主が212，空席が2。民主との議席差は9議席と拮抗し、民主の全議員に加えて共和から5人が反対に回れば過半数の217を確保できない。



米下院議長選、初回投票で選出ならず
共和ジョーダン氏支持不足 ...

ジョーダン氏は50人以上の党内議員を翻意させなければ就任できない計算だ。17日に実施した次期下院議長の選出は、1回目の投票で共和党の議長候補ジョーダン氏は200票を獲得。

共和党議員の20人が反対票を投じ、承認に必要な217票に届かなかった。民主党は212人全員が同党のジェフリーズ院内総務に票を投じた。

2回目の投票は18日にやる予定だがジョーダン氏が支持票を増やせるか定かでない。この原稿は18日に書いているので、皆さんのお手元に届くころには決着がついているかもしれない。この1月のマッカーシー氏を選ぶ議長選では造反を続けた共和保守強硬派との条件闘争の末15回目の投票で過半数を獲得した。

ジョーダン氏は共和の保守強硬派“フリーダム・コーカス（自由議連）”の創設メンバーの一人で、トランプ前大統領に近い。2024年の大統領選で再び咲きを狙う前大統領を”生涯で最高の大統領だ”と持ち上げる。ウクライナの追加予算には反対の立場を取る。

機能不全にある米議会は処理すべき課題が山積する。下院議長が誰になるかは今後の世界情勢に大きな影響が出る。EUやウクライナも下院議長選の推移を固唾をのんで見守っている。